

## 回覧

村上市生涯学習推進センター 発行

# マナーボーテ村上

## 2018年 12月号

### 今月号の話題

- ◆ 養成講座（中央）
- ◆ 荒川地区文化祭（荒川）
- ◆ 神林地区文化祭（神林）
- ◆ 朝日地区文化祭（朝日）
- ◆ 山北地区文化祭（山北）
- ◆ 社会教育委員紹介「木ノ瀬隆幸」さん
- ◆ サークル紹介（荒川）
- ◆ イベント告知 12月・1月の予定

郷育(さといく)のまち・村上 ～郷(さと)に育ち・郷(さと)を育て・郷(さと)が育てる～

## 学びの成果を活動につなげます 人材育成支援事業

### 絵本の読み聞かせ教室

9月22日（土）に荒川地区公民館、12月1日（土）に神林地区公民館、12月2日（日）に交流の館「八幡」で、講師に「新潟子どもの本を読む会」代表 野上千恵子 氏を迎え初心者向けの読み聞かせ講座を実施しました。

絵本を選ぶポイントや読み聞かせのコツについて、実際にお手本を示しながら具体的に紹介していただきました。

参加者からは、「絵本の選び方や子どもたちのかかわりなど奥が深い」「絵本の大好きな自分にとって、大変楽しい時間でした」などの感想が寄せられました。

次回は3月2日（土）朝日地区公民館で開催予定です。応募開始時期や詳細については、後ほど市報等でお知らせいたします。

ご講演いただいた  
野上千恵子氏



### 託児ボランティア養成講座「子守り」隊

11月2日（金）、16日（金）、30日（金）にマナーボーテ村上で託児ボランティア講座を実施しました。この講座は、村上市家庭教育支援チームと中央公民館が「地域で子育て世代を応援し、支えあいの輪を広げよう」というねらいのもとに企画したものです。乳幼児とのかかわり方と遊び方、安全管理、子育ての現状について3回に渡り学びました。

参加者からは、「子どもや親との接し方、話し方、考え方など学べて良かった」「スムーズに託児を行うために大変勉強になりました」「機会があれば活動したい」などの感想が寄せられました。

### ～家庭教育支援チームとは～

子育てや家庭教育に関する相談にのったり、親子で参加する様々な取り組みや講座などの学習機会、地域の情報などを提供します。ときには、学校や地域、教育委員会などの行政機関や福祉関係機関と連携しながら、子育てや家庭教育をサポートします。

### ※村上市家庭教育支援チーム構成団体

「村上 ohana ネット」「NPO 法人ここスタ」  
「NPO 法人おたすけさんぽく」「フリースクール水野谷塾」

## 節目を迎えた 荒川地区文化祭

11月3日(土・祝)、4日(日)の2日間、荒川地区公民館と荒川総合体育館を会場に荒川地区文化祭が行われました。

荒川地区文化協会の美術・工芸展をはじめ、文化活動を行う地区のみなさんの成果となる多くの作品展示が行われました。その他にも、食生活改善推進委員による試食会、子ども茶道教室の子どもお茶会、あらかわまちづくり協議会による体験活動、荒川地区の獅子踊りの広報活動などを通じ伝統芸能や文化の普及に努める「MTASあらかわ」による展示など、地区のために活動されるみなさんの取り組みなども紹介することができました。

250鉢を越える数の、  
見事な菊が展示され  
ました



この大ホールでの展示も、今年が最後です

体育館会場では、菊花展のほか、SL(蒸気機関車)の開放展示、地区の子どもたちの絵や工作作品の展示を行いました。

今年の文化祭は、平成最後の文化祭であり、また、現在の公民館の建物では、最後の開催となるため、大きな節目の年となりました。これまでの公民館の歴史を振り返る、「公民館ヒストリー」という特別展示を、懐かしそうに眺めていく方もいらっしゃいました。

## 神林のみささんの力作が勢ぞろい 神林地区文化祭

11月3日(土・祝)、4日(日)の2日間、神林農村環境改善センターを会場に、第47回神林地区文化祭を開催しました。神林地区の園児から公民館教室・長寿大学クラブのみなさん等、各世代から多くの作品が集まりました。

作品展のほかには、松実会とみづき会による抹茶と和菓子の提供、食生活改善推進委員による試食会、将棋コーナー、作品づくり体験コーナーなどが設けられ、子どもも大人も参加し、会場が大いに賑わいました。

また、沼澤茂美氏の特別作品展「星空風景2018&イタリア」や、地区にゆかりのある作家による作品コーナー、岩船時間による地域の写真展では、見応えのある作品の数々に感激の意見をたくさんいただきました。

神林地区文化祭では、これからも地域のみなさんの力作や活動の発表の場、地域の魅力を発信できる場の充実を目指していきます。



作品展のようす

木工ゲーム  
体験コーナー



### 市長杯争奪第11回新春将棋大会

市長杯を目指して、日ごろの腕試しをしてみませんか。小学生棋士も大歓迎です。

と き 1月20日(日) 8時30分~

ところ マナポーテ村上

対 象 市内在住・在勤者(小学生以上)

クラス 上級・中級・初級

参加費 一般1,500円・高校生以下1,000円(昼食および景品代)

申込み 1月16日(水)までに参加費を添えて各地区公民館または若駒クラブ事務局へお申込みください。

問合せ先 若駒クラブ事務局TEL 53-3802

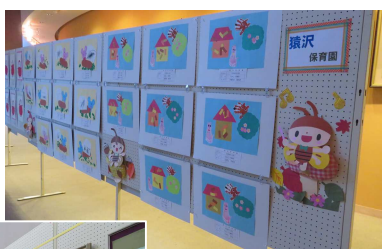


## 個性豊かな作品がそろう 朝日地区文化祭

11月3日(土・祝)、4日(日)、秋晴れのもと、保育園、小中学校、長寿大学、公民館教室、まちづくり協議会、朝日地区書道塾、一般、各施設関係の皆さんの作品を一堂に集め、朝日地区文化祭が行われました。

今年も施設や保育園の個性溢れる作品が多く揃いました。「毎年楽しみにしています」「華やかですばらしいですね」「一人ひとりの作品がかわいく、見ていただけで癒やされます」などの多くの声が聞かれました。

保育園児の作品



書道の作品

書道の半紙部門は、「あさひ」「伝統の舞」「鳴海金山」など朝日地区の自然、伝統を生かした課題に取り組み、文化薫る作品展となりました。子どもたちの力作が文化祭に花を添えてくれました。

大ホールでは、昨年引き続き映画も上映され、奥三面集落の昭和40年代当時の重労働な仕事の様子や集団移転の様子が放映される場面では、「住みなれた土地を離れるのは、さぞかし寂しかったらうな」と見ている方々が感慨深く話していました。

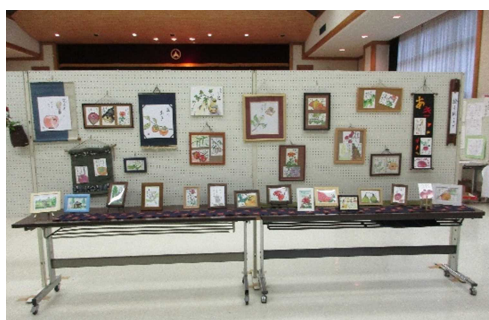
また、今年度初めて老人福祉施設「羽衣園」への巡回展も開催し、入所者の方々に大変喜ばれました。

## 地域の魅力がいっぱい 山北地区文化祭

11月10日(土)、11日(日)の2日間、さんぼく会館を会場に山北地区文化祭が開催されました。

作品は山北地区の文化活動団体や個人、保育園、学童保育所、小・中学校、山北高嶺大学など各世代の方々から出品していただきました。

放課後子ども教室で参加者が作った「押し花飾り」や「デジタルカメラで撮影した写真」などの作品も展示され、教室の楽しさが伝わってきました。



絵画作品展の様子



放課後子ども教室作品

来場者からは「児童が制作した作品はかわいく心が和みます」や「心のこもった温かみ溢れる作品が多く、ゆっくり楽しめました」などの感想がありました。

作品展示のほかに、囲碁教室とお茶会も開かれ愛好者を楽しませました。

また、11日(日)には近接する山北総合体育館を会場に芸能祭りも開催されていて、文化の秋を満喫する2日間となりました。

### 神林新春囲碁・将棋大会

神林地区で毎年恒例の新春囲碁・将棋大会を開催します。皆さんの参加お待ちしております。

と き 1月14日(月・祝) 9時00分～

ところ 神林地区公民館(神林農村環境改善センター)

対 象 市内在住・在学・在勤者

定 員 囲碁12人・将棋20人(それぞれ先着順)

申込み 12月28日(金)までに神林地区公民館へ電話または直接窓口にてお申込みください。

問合せ先 神林地区公民館TEL 60-1500

# 社会教育委員紹介

きの せたかゆき

## 社会教育委員の「木ノ瀬隆幸」です

このたび、村上市社会教育委員に任命していただき、その仕事について日々勉強中です。現在、郷育きょういくのまち・村上を担う、郷土に誇りを持ち、自らの進路を切り拓いていく子ども、生涯にわたってたくましく学び続ける子どもの育成を目指して取り組んでいます。

私は平成8年から3年間、村上市教育情報センター内の理科教育センターに勤務させていただきました。その間、関川村や栗島浦村にも出向き、星座観察会やおもしろ理科実験教室を実施し、子どもや保護者、地域の皆様の科学へのニーズを知ることができました。



木ノ瀬隆幸委員

少子高齢化や高度情報化社会の到来、グローバル化の進行、地域活力の低下が叫ばれる中、私たちが次の世代に残すべき資産は何か。また、大切にしてきた文化や風習、知恵をどのようにして伝えるのか。私の担当テーマ「循環型社会構築」に向け、人材、資源、場所、時間等の確保に心を配り、各団体がつながるシステムづくりを模索して参ります。

社会教育行政の運営について審議する社会教育委員（公民館運営審議会の委員兼務）の皆さんをご紹介します。公募・その他社会教育に係る団体より委員として、教育委員会より委嘱を受けた14人で構成され任期2年で活動しています。3つの分科会に分かれ「伝統・歴史の伝承」「循環型社会の構築」「スポーツ・青少年」をテーマに調査研究を進めています。

# サークル紹介

## 荒川「郷土史研究会」です

私たちの会では、主として江戸時代の庄屋や旧家に残されている古文書の解読の研究をしています。郷土に残されている史料も、古文を読める人がいなければ十分に廃棄されてしまうことがあります。字さえ読めれば歴史を知ることができ、貴重な資料が失われることもありません。郷土史が次代に受け継がれるように、古文書を読み解く仲間を募集しています。

地区の郷土史に興味・関心をお持ちの方を歓迎します。古文書は読めなくても大丈夫です。参加しているうちに、しだいに慣れてきます。



メンバー同士で読み合わせなどを行いながら活動しています

会では、月に1回、1〜2時間ほどの勉強会を行っています。主に荒川地区公民館を会場に活動しています。入会や見学を希望される方は、まずは荒川地区公民館（☎62-3050）までお気軽に電話してください。

12月・1月の予定

- 12月29日(土)～1月3日(木)各地区公民館休館
- 1月14日(月・祝) 神林新春囲碁・将棋大会(神林)
- 1月20日(日) 村上市長杯争奪第11回新春将棋大会(村上)
- 1月27日(日) みんなで楽しむおはなしの会(荒川)

広報紙「マナボーテ村上」の問合せ先

- 村上市教育委員会 中央公民館（生涯学習課内）
- TEL 53-2446
- FAX 53-2977
- e-mail manabi@city.murakami.lg.jp

広報誌「マナボーテ村上」は村上市のホームページでも公開しています。

